

第7回研究発表大会は下記の日程で開催されました。

第1日

平成13年6月9日(土)12時30分から受付開始

会場:大阪教育大学 柏原キャンパス

〒582-8582 柏原市旭ヶ丘4-698-1号

理事会(C-1 小会議室)11時00分～13時30分

受付開始(A-314教室前)12時30分

自由課題研究発表(A-314教室・A-306教室・A-310教室)

分科会1(A-314教室)

司会者 伊藤 啓一(高知大学)

西 享子(大阪市立岸里小学校)

1 13時30分～14時30分

「ケアリング理論とエリクソンのケア理論との関連における一考察」

戸来 知子(大阪市立大学大学院)

2 14時30分～15時30分

「道德教育研究における論争的課題の諸相—『JME』を中心とした展開過程における一視覚」

谷田 増幸(広島市立安佐北高等学校)

3 15時30分～16時30分

「個人、社会的関係、そして道德教育—道德教育に関する批判的考察—」

上地 完治(兵庫教育大学)

4 16時30分～17時25分

「道德教育における代表的な教授理論の相互補完の在り方に関する研究 その
1」

徳永 悦郎(鳴門教育大学)・濱田 弘子(鳴門教育大学大学院)

分科会2(A-306教室)

司会者 七條 正典(香川大学)

白木みどり(上越教育大学大学院・石川県鶴来町立鶴来中学校)

1 13時30分～14時30分

「『倫理』の内容を生かした道德時間の実践的研究」

富岡 栄(群馬県甘楽郡甘楽町立第二中学校)

2 14時30分～15時30分

「『望ましい社会連帯意識を育むジレンマ授業』プログラム開発にかかわる研究

～コールバーグ理論の個人主義的限界への挑戦～」

佐藤 佐敏(上越教育大学大学院・上越市立城北中学校)

3 15時30分～16時30分

「中学校での道德教育－話し合い活動を通して道德性を育てる－」

原田 一成(北海道教育大学大学院)

4 16時30分～17時25分

「書く活動を中心にした中学校の道德授業－道德的価値の自発的な顕在化をめざして－」

品川 利枝(九州国際大学附属中高等学校)

分科会3(A-310教室)

司会者 大宮 俊恵(徳島市立城東小学校)

渡邊 満(兵庫教育大学)

1 13時30分～14時30分

「教員養成と道徳授業実践研究―「教育実践開発研究」の取り組みを中心に―」

堺 正之(福岡教育大学)・石硯 昭雄(福岡教育大学教育学部附属福岡小学校)

2 14時30分～15時30分

「道徳授業の終末に関する研究」

藤田 善正(守口市教育委員会)

3 15時30分～16時30分

「「命の尊さを考える教育」の教材開発と進め方」

山下 守(鹿児島県総合教育センター)

懇親会(於:生協第二食堂)18時00分～20時00分

第2日

平成13年6月10日(日)9時00分から受付開始(A-314教室前)

会場:大阪教育大学 柏原キャンパス

〒582-8582 柏原市旭ヶ丘4-698-1

自由課題研究発表(A-314教室・A-306教室・A-310教室)

分科会4(A-314教室)

司会者 藤永 芳純(大阪教育大学)

1 9時30分～10時30分

「道徳的体験の学習経験化を意図した道徳授業の試み」

田沼 茂紀(川崎市立田島小学校)

2 10時30分～11時25分

「体験活動を道徳の時間に生かす方法」

市坂 よし子(岡山県教育センター)

分科会5(A-306教室)

司会者 小寺 正一(京都教育大学)

1 9時30分～10時30分

「価値交流を通して、内面的な力を育てる道徳学習誘導ー「協同学び」を中核とする学習展開ー」

深田 真二(福岡教育大学教育学部附属小倉小学校)

2 10時30分～11時25分

「授業における教師の受容と子ども達の関係性 I」

田村 博久(石川県松任市北陽小学校)

分科会6(A-310教室)

司会者 徳永 悦郎(鳴門教育大学)

1 9時30分～10時30分

「「チェックカード」を用いた道徳授業評価の実際」

坂口 弘昭(大阪府南河内郡美原町立西小学校)・植田 治昌(神戸市立月が丘小学校)・森岡 卓也

2 10時30分～11時25分

「子どもの変容としての「道徳的価値の自覚を深める」—道徳の時間の効果はどの程度見えるか—」

服部 敬一(大阪教育大学教育学部附属天王寺小学校)

会員総会(A-314教室)11時35分～12時30分

(昼食休憩 12時30分～13時30分)

評議員会(C-1 小会議室)12時30分～13時30分

シンポジウム(A-314教室)13時30分～16時00分

テーマ「道徳授業は子どもの問題行動に対応できるのか」

シンポジスト 植 松 伸 之(福岡県教育委員会福岡教育事務所)

天 野 順 造(高知県南国市立北陵中学校)

初 田 幸 隆(京都市立春日丘中学校)

林 泰 成(上越教育大学)

司会者 上 蘭 恒太郎(長崎大学)

シンポジウム「道徳授業は子どもの問題行動に対応できるのか。」

今日、学校内外での生徒指導上の問題が多様化すると同時に深刻な事例も多くなっている。いじめ問題、登校しぶりや不登校、とじこもり、喫煙、薬物依存、性に関する逸脱行動などである。青少年の「心の荒廃」とみるべき問題で、それらが直接間接の原因と思われる殺人事件も起きている。最近では、これらの問題事象は、「限られた子ども達だけにあらわれるものではなく、どの子にもその可能性がある」と捉える必要がある」と強調されてきている。学校における対応としてカウンセリング機能の充実が図られているが、道徳教育や道徳授業に対する期待も強い。

そこで、今回のシンポジウムでは、子ども達の問題行動に道德授業が適切に対応できるのか議論してみたい。問題行動を具体的に道德授業で扱うことの是非、問題行動の予防や是正に道德授業がはたして効果があるのか、ないのか、という基本的な事柄から検討し、もし道德授業で扱う必要があり授業が役立つとなれば、どのような視点で計画しどのような学習の要素を組み入れた授業なのかなど、授業実践事例も視野に入れながら話し合ってみたい。

大会会場

大阪教育大学柏原キャンパス

大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1（〒582-8582）

- 近鉄大阪線（準急）「大阪教育大前」（鶴橋から約30分）下車、徒歩12分

- 車の場合 「西名阪（名古屋方面行）柏原インター」を出てすぐ。大阪方面行車線からは出口インターがありません。

（大阪教育大学への交通アクセスの詳細は、[大阪教育大学のホームページ](#)を御覧ください。）